

民主党川崎市議会議員団 川崎市議会議員 青山圭一 議会ニュース

The Democratic Party of Japan

2008年春季号

水江町の土地処理について

川崎市は2008年度予算において長年懸案となっていた川崎区水江町の公共用地を土地開発公社から240億円で取得することになった。

川崎市は取得した土地を環境分野に関係した企業に貸し出す意向であり、「世界的な企業を誘致したい」としている。
今後の取り組みが期待される。



[視察] 徳島市役所にて

事業計画の策定3年延長 花巻市(旧東和町)の保養所用地問題

川崎市は2005年に岩手県花巻市(旧東和町)に無償譲渡した市民保養所予定地の事業計画の策定を花巻市からの申し入れにより3年延長することを決めた。この市民保養所予定地利用計画は、両市の交流目的の為に計画され、川崎市が造成や温泉掘削工事の為、これまでに約8億3千万円を投じてきた。しかし、財政状況が悪化したため事業を中止し、川崎市民も利用出来る施設の建設を条件に、2005年12月に花巻市に無償譲渡するに至った。この問題を所管する川崎市市民局は、用地の利用を検討していた花巻市社会福祉法人が計画を断念した為、この度3年の計画延長となったと説明した。

今後の推移を注意深く見守って参りたい。

青少年科学館の改築計画 新棟完成半年遅れる

川崎市青少年科学館の改築計画において、新棟完成が2011年度にずれ込むことになった。当初の見込みよりも半年程の遅れとなる。市側は計画スケジュールを見直したところ、2009年度までに事務手続きが必要となった為と説明した。新計画では、2008年度から2009年度に設計を行い、着工は2010年度になる見通し。新科学館は、プラネタリウムを含めて建設がされ、本年度中に改築基本計画を策定予定とし、市民に親しまれる名称の検討も行うことも明らかにした。

予算議会始まる

2月19日から予算議会が始まりました。市民生活の更なる向上と川崎市の発展に、向け引き続き取り組んで参りたいと思います。この予算議会においては、多摩区の課題として、登戸土地区画整理事業、多摩スポーツセンター整備事業、青少年科学館の改築、五反田放水路整備事業、小田急線向ヶ丘遊園駅南北自由通路整備事業等の早期整備についての行政側の姿勢を質していきたいと考えております。また、全市的な課題としては、羽田空港国際化に伴う基盤整備、臨海部活性化の推進、清掃事業委託化の推進、歳出に占める人件費率の縮減等を図って行く必要があると思っております。

《予算の規模》

予算案の概要

平成20年度の**予算規模**は、一般会計、特別会計及び企業会計を合わせた全会計としては、**1兆3,334億3,181万円、対前年度比4.3%の増**となっています。

◎平成20年度の各会計予算◎

会計名	平成20年度予算	平成19年度予算	増減率
一般会計	6,094億6,359万円	5,523億9,355万円	10.3%
特別会計（15会計）	5,255億5,308万円	5,218億18万円	0.7%
企業会計（6会計）	1,984億1,513万円	2,045億5,859万円	△ 3.0%
合 計	1兆3,334億3,181万円	1兆2,787億5,233万円	4.3%

※万円未満切り捨て。合計欄の予算額と各会計の合計は一致しません。

一般会計は10.3%の増

予算額は対前年度10.3%の増となり、過去最高の規模となります。これは、主に、**水江町地内公共用地有効活用推進事業**による土地開発公社からの土地の再取得に係る**総務費の増**及び、対象土地の市債の一括償還のための減債基金への積み立てによる**公債費の増**などによるものです。



特別会計は0.7%の増

後期高齢者医療制度の創設により、**老人保健医療事業会計**の大幅な減があったものの、水江町地内公共用地有効活用推進事業のため、**公債管理会計**及び**公共用地先行取得等事業会計**で大幅な増があったことなどにより、特別会計全体では、0.7%の増となっています。

企業会計は3.0%の減

入院・外来収益の増加により**病院事業会計**の増があったものの、債還元金の減少に伴う**下水道事業会計**の減により、企業会計全体では3.0%の減となっています。

※川崎市予算案より

* 2007年12月議会において民主党川崎市議会議員団を代表して代表質問を行いました。
詳しくは川崎市議会ホームページをご覧下さい。<http://www.city.kawasaki.jp/council/>

市政についてご意見、ご要望等お気軽にご連絡下さい

青山圭一連絡所：TEL 044-935-3597 FAX 044-935-3529
民主党川崎市議会議員団控室：川崎市川崎区宮本町1 TEL 044-200-2111



1966年生まれ 川崎市立千代ヶ丘小学校卒業、柿生中学校卒業
神奈川県立生田高等学校卒業
中央大学法学部卒業 会計事務所勤務
平成6年4月 元衆議院議員 松沢成文 公設第二秘書(現神奈川県知事)
平成11年4月 川崎市議会議員初当選 (第1位 9,293票)
平成15年4月 川崎市議会議員2期目当選 (第1位 10,010票)
平成19年4月 川崎市議会議員3期目当選 (第1位 10,073票)

現在 川崎市議会総務委員会委員
民主党神奈川県第9区総支部副会長
生田ライオンズクラブ会員
趣味 野球・水泳・少林寺拳法・将棋

民主党 川崎市議会議員 青山圭一 ブログ
<http://blog.aoyama-k1.com>